36年 5月号

壬生町政だより

No. 29
毎月24日発行
発行所 栃木県壬生町役場
印刷所 株式会社 新生社

諸統計より

1960年世界農林業センサスより ②

兼業農家	1,173戸（総農家の43%）
農業を主とする兼業農家	662戸
自やとわれ兼業	521
自営〃	141
兼業を主とする兼業農家	511戸
自やとわれ兼業	290
自営〃	221

今が昆虫駆除の好機

ハエや蚊が私たちの生活を不愉快にし、健康をおびやかし仕事の能率をさまたげることは誰もがよく認めているところです。蚊とハエ駆除に当って重要なことは

▽…昆虫撲滅の三原則…△

❶蚊やハエの習性、生態をよく知ること。

❷各自がバラバラに駆除しても効果が少ない。町内や部落で地域ぐるみで組織的に行なって初めて成果があがる。

❸薬剤に頼りすぎることなく蚊やハエの発生源をなくすことを完全に行ないその上で補助的に薬剤を使用する。

そこで右の三つの原則の上に立った駆除活動であれば、必ず効果のあがることうけ合いです。

▽…蚊とハエの生態と駆除方法…▽

蚊…蚊は非常に簡単に退治ができます。というのは薬剤に対して強く抵抗がない。即ち ボーラフのいる水面に石油でも自転車池でも何でもよい。

蚊が卵を産み付ける水溜りをなくすことが大切です。竹の切株、ネ文字に掘ること。空かん、欠けた茶わん類を埋めること。水のならない水溜りにはメダカでも飼うこと。墓地の花立、墓石香台を処理すること。雨どいの中に溜った木の葉やゴミをとり除くこと。

はえ…これは蚊と違い物で繁殖します。何十ヵ所というとなって飛び出します。

はえの一生というても海ごみは腐敗や気候の変化等には強いのですが、卵は非常に弱く四十五度位で孵化しますから、七十度

童わになったのですが根絶できません。何しろ繁殖率が旺盛で簡単に出てから殺しただけでは間に合いません。やはり他の昆虫と同様に発育期をなくすことです。一番はえが卵を産みつけるのは、ふまやの腐わらです。この卵はウジとなり中央部には黒がありあるのでまわりへまわり必ずまわりへ移動し蛆がいも古もぐって、さなぎとなり夏には四、五日ではえ

す。根本的には便所のつぼを絶えず蓋をすることです。臨時所へは決してはえを近寄せび込ませないから中を覗くすることです。

配置した家の中のこの蛆のはえはうまかの発生しますがDDTをまかの中にまいきません。卵やウジ、サナギはえになるまで幾回も調べ蛆がいる古もぐって、さなぎとなり夏には四、五日ではえ

台所、便所、便槽。

2 蚊の発生源：普通の蚊としてはシナハマダラカ、コガタアカイエカ、アカイエカ等です。

○農村

・シナハマダラカ：水田、かんがい用水路、池、沼。

・コガタアイエカ：シナハマダラカと同じ。

便池、たい肥、きう肥、畜舎台所、ゴミ、便槽。

・アカイエカ：下水溝、たまり水、肥だめ。

○町

・アカイエカ：下水溝、防火用水、たまり水、空かん。

△…薬剤の使用法は次の要領で行なうのが効果的でしょう。…▽

一、蚊、ハエの成虫

直接駆除：DDVP剤の煙霧が効果的（床面積一〇坪当りの室内密閉に二五〇cc）

殺虫処理：ダイアジノン乳剤、DDTの油剤を使用しハエに対しては共に、蚊には共共、壁面に噴霧する（五%ダイアジノン乳剤は一〇倍液として一坪当り五〇cc油剤の場合一平方米当り五〇cc乾燥ヵ月に一回使用）

○五%ダイアジノン乳剤原液に浸したテープ、布切れを居間や台所、畜舎等につり下げておくこともよい。（一坪当り四本程度の割で一ヵ月毎に交換する）

二、蚊とハエの幼虫

はえの幼虫：DDVP、ダイアジノン乳剤の四〇〇倍液を発生場所一平方米当り二リットルを一〇日に一回使用する。（畜舎にはしきわら、堆肥等に対しては一〇〇〇倍液を一平米当り五リットル。また仮令考えると一〇〇倍液と一平方当り一リットル使用）

蚊の幼虫…ダイアジノン、マラソン、DDVP乳剤の使用が効果的です。（五%ダイアジノン乳剤は五〇倍液として一〇%マラソン乳剤は一〇〇倍液として、五%DDVP乳剤は五〇倍として、発生水域一平米当り一〇〇cc宛を日に一回使用する）

よい子が町の清掃

城東町子供会

城東町子供会では、五年前からみんなの申し合わせで町内の清掃、とくに東武壬生駅前の清掃とロータリーの草花園の手入れを毎週実施してきました。

壬生町教育委員会では六月十日頃表彰する予定です。

始めての敬老会二つ

とにかく、お年寄りがとんなに喜んでくれたことはありません…と同婦人会の方が語ってくれました。

上新町敬老会：五月十一日会場は壬生寺、七十才以上の老人を招いて、婦人会のもてなしに、昔ならしたのども沖ウクというものです。

東下台敬老会：四月十二日会場はお地蔵様、婦人会の民謡とお踊りで盛況でした。

（会費）右・上新町敬老会（お地蔵様）上・東下台敬老会（お地蔵様）

春の全国交通安全運動

交通事情が益々深刻になってきているおり、ことし春の全国交通安全運動は、新しい交通法令の周知徹底を中心に交通道徳の高揚、交通環境の整備について一般の協力を求めることになりました。

壬生町交通安全協会はじめ各団体の協力によって学童の登校、下校の交通安全指導、横断歩道による入ヒード導反者の取締り、広報車による交通安全の PR 等を実施して関心を高めました。

無料人権と法律相談

毎月第二土曜日

悩みごとのあるかたのために住宅、家庭、金銭、職場、刑事問題、その他どんなことでも一般について無料の「人権と法律相談所」を開設しております。

毎月第二土曜日 午前中

場所 栃木市西町二番地三階

県農村青年研修館開設

待望されていた県村青年研修館が五月一十日完成しました。この研修館は農業技術や経営、生活改善、一般教養等について研修をする施設です。

▽所在地 宇都宮市錦山町八五の一（消防農業北側）

▽施設 土壌検定機具、測量機具、発動機、テーラー、視聴覚機材、実習圃場

▽収容人員 七五名

▽研修館の使用手続き

県の研修計画によるものと、市町村や各組織団体の自主的に行なう研修を実施しました。農村青年研修館を使用すると費あらかじめ連絡の上、使用申込書を研修館に提出する。

▽研修に要する費

研修館の使用料は一人一泊目は五〇円、二泊以降は一泊二〇円です。

食費は一日三食の朝食代と雑費一五〇円（実費）程度で主食は一日三食について四一五食持参。

▽研修館についての問合せは教育課普及係、農業改良課研修室、農業改良課研修室まで。

建築大工、左官鈑金工の技能検定試験

期日 六月一日、午前十時

場所 壬生町中央公民館

参加者 下都賀郡全地区

この検定には一級技能検定と二級技能検定があります。

試験は右月中旬の見込みです。

お知らせ

盗られて泣くより笑って用心

（農繁季の防犯を）

好調ないちご出荷

壬生町いちご生産出荷組合連合会

東京市場で現在好評をほくしている北関東のいちご生地のうち、約六割内外で一番大きい壬生町いちご生産出荷組合連合会（中村宏有会長、会員二〇名、事務所壬生農協連合会内）では四月二十六日から毎日出荷をしております。

品種は徐無いちご、ダナー等で厳重な選別と荷造り包装をして、小型トラック夜間輸送により東京市場と直結したこと

❶厳重な共選と包装、小型トラックの

❷栽培や施肥等の生産指導、荷造の荷造りの講習会が熱心に行なわれたこと

❸亮和化会は農協を通じて各人の口座に入ること

❹壬生、稲葉、南犬飼の三地区が分ッチリ手を結ぶ「二二〇名が一本化」と踏み出したことなどです。

写真：組合員による厳重な共選風景

農業近代化に土地整備

良いと解っていながら仲々まとまらないのが耕地の区画整理事業（交換分合、集団化を含む）です。

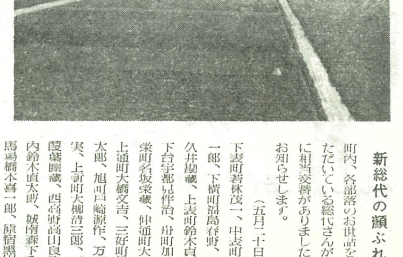
農業近代化の一布石として行なった国谷中丸の土地改良区（高橋源治郎市長）では関係者四六名、事業費七二万円をかけて昭和三十五年度農村整備特別助成事業で実施しました。

事業実施前の

畝数	一六六畝
畑	二三・一ヘクタール
道路	七九アール
水路	二二アール
暗渠	ナシ

事業実施後をみると

畝数	一〇六畝
畑	二三・一ヘクタール
道路	八八アール
水路	二〇アール
暗渠	二二ヵ所



国谷中丸土地改良区

元気です、郷里の皆さん

在京壬生郷友会

在京壬生郷友会（会長四川末三郎）の春季総会は五月十八日東京都渋谷青山南町青山荘で開催、四川会長のあいさつについで町長の選挙と報告があって懇親会に移り、壬生町から持参した記録映画をみて故郷の香りを楽しみました。当日の出席者次のとおり。

阿久津謙二、青柳治子（旧姓大島）荒川伝次、（旧姓浜沢）名納定吉、石崎清作、石崎満、石崎トク、石村幸一郎、臼井朋吉、内山武、太田金吾、大山金造、落合守平、川上四三、神永富一郎、国島千代（旧姓鈴木）小林国一、小森義三郎（旧姓岡山）鯉沼昇作、清水トウ（旧姓岡安）篠原恒雄、篠原キヨ、鈴木栄助、鈴木惠七、鈴木文二、鈴木雄二、清野四郎、太窪正伍（旧姓西川）出村庄作、鳥居彦太郎、鳥居惠四郎、名坂依助、西川末三、林勝太郎、船橋さと、古谷義郎、牧野ふじ、増田三郎、松本栄夫、松本次一、田川勝吉、田川義、田川善平、田川知、田川茂市、田川義一、太田金吾、内山武、内山茂、石崎トク、石村幸一郎、臼井朋吉、内山武、太田金吾、大山金造、落合守平、川上四三、神永富一郎、増田三郎、松本栄夫、田川茂市、田川義、田川善平、田川知、田川茂市、石崎清作、石崎満